



## ロータリー財団管理委員長エレクトの講演 2019年国際協議会

ゲイリー C.K. ホアン

2019年1月15日

你好！

好！谢谢。

皆さん中国語がとても上手ですね。みんなで拍手をしましょう。

一部の方は、2014年に私が“happy clap”（盛大な拍手）について紹介したことをご存知かもしれません。実際、私は“happy clap”のRI会長と呼ばれてきました。ですので今日は、また皆さんにご紹介したいと思います。とても簡単ですので、私と一緒にやってみてください。

讚！（拍手）

2019-20年度ガバナー、讚！（拍手）

マーク・マローニー、讚！（拍手）

「ロータリーは世界をつなぐ」、讚、讚、讚！（拍手）

上出来ですね。では話を始めたいと思います。

最初に、地区ガバナーとしてのご選出にあらためてお祝い申し上げます。私たちが今週集まったのは、ロータリーについて学び、未来についてアイデアを交わすためです。中国語には、リーダーシップと学ぶことに関する有名なことわざがあります。「学は以って已むべからず。青は藍より出でて、藍より青し。氷は水これをなして、水よりも寒し」というものです。

私にとって、このことわざには2つの意味があります。第一に、私たちが開かれた心をもって他者の経験から学ぶことができれば、自分の知識を磨き、より成功することができるということ。第二に、意欲的に学ぶ弟子は、その師匠を超えるということです。より若い世代は、その前の世代を超えることができるのです。

これは国際協議会の目的に完全に即したことわざだと思います。ここで皆さんは、いっそう深くロータリーを経験し、地区をさらに良くするために互いに学びあいます。また、私のようなロータリーのシニアリーダーから多くの話を聞き、そうすることによって私たちを超えていくのです。皆

さんから斬新なアイデアやエネルギーをもらい、皆さんのリーダーシップのもとにクラブと地区はさらに繁栄していくでしょう。

皆さんの高い能力への信頼から、私は野心的な2019-20年度目標を設定いたしました。

年次基金は、ロータリーで行われるすべてのことを支えています。そこで次年度は、前年度より300万ドル多い1億4000万ドルの目標額をめざします。これを達成すれば、ロータリークラブは、地元と海外の地域社会に好ましい変化をもたらす人道的プロジェクトを積極的に実施していくことが可能になります。

ポリオのための目標額は5000万ドルです。このお金は、ポリオ撲滅活動の前進を後押しするものです。ご存知かと思いますが、ロータリーがこの目標額を達成できれば、ゲイツ財団から1億ドルの上乗せが行われます。そうなれば合わせて1億5000万ドルとなり、撲滅活動を完遂へと進め、子どもたちとの約束を果たすための大きな力となるでしょう。

グローバル補助金のための現金寄贈とその他の寄付の目標は、前年度より350万ドル増となる3500万ドルです。

恒久基金の目標もあります。恒久基金へのご寄付はロータリーの未来のために投資されます。目標額は、寄付と誓約を合わせて7500万ドルです。

この恒久基金の目標は長期的な目標の一部で、ロータリーでは、年次基金とポリオプラス基金への支援を高めつつ、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルに成長させるという目標を立てています。皆さんのリーダーシップとご支援があれば、この大きな目標も達成できると私は確信しています。恒久基金は、今日と未来におけるロータリーの健全性を保つ大切な基金です。

合計で、2019-20年度の目標額は4億ドルとなります。大変なタスクとなりますが、ロータリアンの協力を得ることができれば、きっと達成できます。

ここで、ロータリーの活動に心から信頼を寄せ、ロータリー財団に寛大な支援を寄せていただいた方たちを壇上にて表彰いたします。これらの方々は、過去において既に少なくとも25万ドルの寄付をされたアーチ・クランフ・ソサエティ会員ですが、最近、管理委員長サークルの認証レベルへと昇進されました。管理委員長サークルの方々は、ロータリー財団に少なくとも50万ドルの寄付をされています。

ではお迎えしましょう。

- フィリピン・リサール州、Pasigロータリークラブ会員、RI理事、ラファエル M. ガルシア3世さん、およびミンダ A. ガルシアさん
- 台湾、Taipei Ricardoロータリークラブ会員、地区ガバナー、ネリー・リンさん

- 台湾、Pingtung Eastロータリークラブ会員、パストガバナー、“ウィリアム”・センさん、およびご夫人の“メロディ”・カオさん
- 台湾、Taipei Fu-Jungロータリークラブ会員、パストガバナー、“メイ”・ルーさん、およびご子息のケルビン・ワンさん
- 台湾、Panchiao Northロータリークラブ元会長、“ベア”・クオさん
- 台湾、Tu-cheng Centralロータリークラブ創立会長、イコさん、およびご夫人でSanhsia Beida Eliteロータリークラブ創立会長、エイミーさん
- マカオ、Hou Kuongロータリークラブ元会長、“ポール”・アイクさん、およびご夫人のサラ・ケイ・アイ・ローさん
- 香港、Hong Kong Harbourロータリークラブ創立会長、パトリック・プーンさん、およびご夫人のウェンディ・フォクさん
- 台湾、Taichungロータリークラブ元会長、“プロペラ”・リンさん、およびご夫人の“アン”・ツァイさん
- 台湾、Taichung Eastロータリークラブ元会長、“ブレイン”・チン-フア・イェンさん。およびご夫人のシュー-フェン・ライさん

あらためて、ロータリーに対する寛大なご支援に感謝いたします。今一度、盛大な拍手をお送りください。

これらの寛大な支援者の方々を表彰いたしましたが、皆さん一人ひとりにロータリー財団への50万ドルの寄付をお願いしているわけではありません。しかし、ほかのかたちでロータリーを支援することは可能だと思います。

ここで一つのお話を紹介いたします。1977年に、ロサンゼルスのある野球選手がシーズン最後の試合の終盤でホームランを打ち、野球史における一つの記録を打ち立てました。友人の一人が彼の腕を高く上げ、祝う気持ちから互いの手の平をパチンと合わせたのです。それを多くの方がテレビで見たのですが、その行為はやがて、「ハイファイブ (high-five)」または「ギミーファイブ (gimme five)」という名で世界の多くの場所で行われるようになりました。

「ギミーファイブ」はシンプルな挨拶のようなものです。勝利を温かく祝うとともに、強い励ましを伝える方法でもあります。米国では2002年以来、4月の第3木曜日を「ナショナル・ハイファイブデー」と定めており、この日人びとは、友人でも他人でも、多くの人とハイファイブをして互いの人生を祝います。また、若い人の多くは、この日に慈善活動への資金援助を募ります。

今日、私はこの「ギミーファイブ」のコンセプトをロータリーにも紹介したいと思います。皆さんの地区のロータリアンに、昨年より5%多くの寄付、昨年より5ドル多くの寄付、そして5人の友人に

同様のことをすることを呼びかけてください。また、ロータリーに5名の人を招待し、新たに5名のメジャードナー誕生を奨励し、5名の新たなポール・ハリス・フェローを表彰しましょう。前より5ドル多くをロータリーに寄付したがないロータリアンには、それができない5つの理由を挙げてもらうか、ロータリーの良さを伝える5つのストーリーを地元で紹介してもらいましょう。

ロータリーについて聞いたことがある入会候補者や支持者は大勢いますが、ロータリーとは何であり、私たちがどのような活動をしているのか知っている人は多くありません。ですから、ロータリーのストーリーを伝え、「世界を変える行動人」キャンペーン資料を用いてロータリーのビジョンを伝えていきましょう。また、30年にわたるロータリーのポリオ撲滅活動や、地域社会に安全な水をもたらし、新世代に教育の機会をもたらす活動など、世界に変化をもたらしてきた私たちのストーリーを人びとに伝えましょう。毎日、互いにハイファイブをすれば、ファンドレイジング目標を達成できるでしょう。

「ギミーファイブ」は、ファンドレイジングにだけ言えることではありません。資金を使用することについても「ギミーファイブ」を奨励したいと思います。皆さんの地区では昨年度、使用されなかったDDF(地区財団活動資金)がどれほどあったでしょうか。まずそれをご確認ください。DDFは、地区にとっての力の源です。DDFという形で、財団の資金はクラブの活動に役立てられます。次年度では、未使用分を含めてすべてのDDFを活用できるよう、地区を導いていただけますようお願いいたします。

DDFの使用を一つの優先事項としていただけますようお願いいたします。手始めに、前より5%多くのDDFを奉仕プロジェクトに使用することをロータリアンに奨励しましょう。DDFは地区補助金のため、そしてグローバル補助金のために使用できるほか、ポリオプラスに寄贈することができます。また、プロジェクトの支援として、ほかの地区に寄贈することもできます。

マーク・マローニー会長エレクトは、「ロータリーは世界をつなぐ」というテーマを掲げました。ロータリー財団の使命は、人種／民族、文化、宗教、政治的見解の違いを越えて社会奉仕プロジェクトでつながり、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマを実現できるよう、ロータリアンを支援することです。「ギミーファイブ」の心があれば、地域社会をつなぎ、築き上げ、ロータリーの達成事を祝えるでしょう。また、苦しいときの励みにもなるでしょう。

笑顔で「ギミーファイブ」することは抱擁するようなものであり、「ロータリーに輝きを」もたらすものです。ここで皆さんに手を挙げていただき、両隣の方とハイファイブをしていただきたいと思います。これで10の指とつながりましたね。素晴らしいことです。では最後にもう一度、“happy clap”をしましょう。

2019-20年度ガバナー、讚！（拍手）  
ギミーファイブ・チーム、讚！（拍手）  
「ロータリーは世界をつなぐ」、讚、讚、讚！（拍手）

ありがとうございました。谢谢。